

### 2学期始業式の話

おはようございます。

2学期がスタートしました。

1学期の終業式に夏休みに挑戦すること3つの話をしました。覚えていますか？振り返ってみましょう。

#### 1 健康で安全に過ごす。

事件や事故に巻き込まれたり、熱中症になったりしないように、そして、万全なコロナ対策をして、元気に過ごせましたか。

#### 2 一つのことを極める。

読書、感想文、絵画、工作、自由研究等、何か一つ決めて、思いっきり取り組みましたか。コンクールに応募する作品があったら担任の先生に出してください。そのあと、濱田先生がまとめて提出してください。

#### 3 心とからだをリフレッシュする。

ゆったりと好きなことをして「新しい生活様式」での疲れをとり、リフレッシュすることができましたか。

2週間という短く、新型コロナウイルス感染症予防のために制約があり、いつもの夏休みのようにはいかなかったかもしれません。でも、きっと充実した夏休みをすごすことができたのでしょうか。校門で皆さんの元気な顔がそのことを物語っているようでした。

さて、**2学期の第一のめあては安全に過ごすことです。**

まだまだコロナの心配が続いています。1学期と同じように、マスク着用、手洗い、ソーシャルディスタンスを心がけて「新しい生活様式」に従って生活しましょう。

そうすることが安全で「自分の命を守ること」「人の命を守ること」につながっていきます。

**二つ目は楽しみながら学ぶことです。**

「ジョリハの窓」について話します。人間には4つの「私」があるという考え方です。

**1つめの窓は、「開放の窓」です。**これは自分自身も他の人たちもよく知っている「私」です。

**2つ目の窓は、「秘密の窓」です。**これは、自分自身はよく知っているけれども、他の人たちには秘密にしている「私」です。

**3つめの窓は、「盲点の窓」です。**「無くて七癖」という言葉があるように、自分自身は気付いてないけれども、他の人たちには見えている「私」です。

**4つめの窓は、「未知の窓」です。**自分自身も他の人たちもまだ気付いてない「私」です。人間が「学ぶ」目的は、この「未知の私」と出会うためなのです。

皆さんは、毎日、国語や音楽、道徳、総合的な学習の時間、外国語活動、外国語、クラブ活動、委員会活動等、様々な「学び」を経験しています。こうした多様で豊かな学びを通して、皆さんは「未知の私」に出会い続けているのです。未知の自分に出会う楽しさ、喜びを味わいながら学び続けることを願っています。

**三つめは、「豊かな心」の持ち主になることです。**

そのためには、他の人の心の痛みがわかることが大切だと思います。「これを言ったら傷つくだろうな」とか「これをされたいやだろうな」など、自分で考えることができ、人の心に痛みを与えるようなことを言わない、しないことが心の豊かさの大切な条件だと思うのです。

人の痛みが分かったら、反対に人が喜ぶことは何かも分かってくるはずですよ。

一人一人が「豊かな心」をもち、相手の身になってお互いがお互いを思いやり、よりよい学校を築いていきましょう。

2学期は1年の中でも一番長く、学習にも運動にも落ち着いて取り組むことができる学期です。熱中症、コロナに気を付けながら頑張りましょう。